

第5回 iBats ワークショップ

2014年5月30日（金）～6月1日（日）
高知県・天狗高原（高原ふれあいの家 天狗荘）

5/30
Fri



今年高知県の天狗高原で行われた「第5回 iBats ワークショップ」。参加者は、高知・愛媛・山口・大阪・埼玉・東京と各地から集まり、10名の新たなモニタリングボランティアが加わりました。

今回のワークショップ会場となった天狗荘は、日本三大カルストのひとつ、高知県・天狗高原にあり、標高1,300mで展望もなかなかの場所。ちょうど愛媛県と高知県の県境に建っているため、宿のなかにも天狗様が見張っておりました。



まずは参加者の自己紹介。引き続き、コウモリの生態や音声について、講師の福井大氏が詳しく解説してくれます。



夜は野外でバットディテクターを使って、コウモリの声を聞いたり、音声のソナグラムを見たり。夕食のBBQを食べながらだったので、皆さん、コウモリ話がつきません。上空はCF型・FM型・FM/QCF型・QCF型と、いろいろなコウモリの声が聞こえていました。

5/31
Sat



2日目はコウモリの音声・ディテクターの使用方法などの講義です。ネット上で登録する必要があるため、ネット環境の良いロビーで講義中。各自、いろんな場所でパソコン作業。



講義のあとは、野外で車に機材の設置作業です。マニュアルを読むより、実際に作業したほうが設置方法などは理解しやすいようです。



そして夕闇のなか、出発前のGPSや録音機の設定作業です。通常のやり方とともに、iPadを利用したモニタリングも行ったので、その設定作業を皆で観察中。



設定完了!日没後モニタリングに出発です。
天狗高原周辺は、それなりにコウモリの声が録音できました。



モニタリング終了後、GPSと音声データをイギリスのiBatsHPのサーバーにアップします。
これで本日のメニューは終了です。

6 / 1
Sun



3日目は音声解析の講義、そして各自のパソコンで作業です。音声解析は初心者には難しい感じですが、解析すると自分のモニタリング結果が把握できるので、ぜひチャレンジしてみてください!



講義と実際のモニタリングと長い3日間でしたが、皆さん、お疲れさまでした。

